

## ニュースレター No.41 ハーモニー・ライフ 平成22年2月2日発行

### ミニ集会のおしらせ

首都圏では久しぶりの降雪に足元を気にしながらお出かけの方も多かったのではないかと思います。ミニ集会の日程が変更になりましたのでお知らせします。

昨年末より会場も変更になりましたのでご確認の上ご参加ください。また、建物は同じでも、いつも同じ部屋ではないので、掲示等をご確認くださいますようお願い致します。

#### 記

日時：平成22年2月28日（日）13：00～15：00

場所：慶應義塾大学信濃町キャンパス孝養舎（看護医療学部）地下1階演習室4

参加費：大人300円（茶菓代）

日時：平成22年3月12日（金）18：00～20：00

場所：慶應義塾大学信濃町キャンパス孝養舎（看護医療学部）地下1階演習室3

参加費：大人500円（軽食代）

〒160-8582東京都新宿区信濃町35慶應義塾大学看護医療学部

<http://www.sc.keio.ac.jp/access.html>（裏面の地図をご参照ください。）

TEL03-5363-2064（武田）

\*事前予約の必要はありませんので、お気軽にお出かけ下さい。

**今年もよろしくお願いたします。  
代表 小林容子**

ホームページが岩間先生のご尽力で、内容が日々盛りだくさんに変化しています。

病気についての知識から、今後の検査について、また茶話会での経験談も載せられたらと思います。会員の方も是非参加してください。ホームページから、他の患者会の様子もみられるので開いてみてください。

昨年12月の忘年会も兼ねた茶話会、初めての信濃町、慶応大学病院で楽しく過ごしました。男性陣はトイレの場所が、わかりにくかったりするハプニングがあったり、集会所が地下だったので携帯の電波が届かず、窓際に寄って操作したりで。初めての場所に戸惑いました。杏雲

堂病院では岩間先生にお世話になり、今回からは武田さんにお世話になります。今後ともよろしくお願いたします。場所は、初めてだと多少わかりにくいと思いますが、二度目からは大丈夫です。是非いらしてください。

茶話会では、岩間先生からホームページの開設について紹介がありました。今まで前代表にお任せしていて、課題だったホームページが始動しました。会員が参加しやすい形に早く近づきたいと思います。今回、家族にデスマイドで治療中の方がいる会員さんが参加されました。病院によって治療法が違うので、役員の一人と話され、今後の参考になる助力になれたかと思えます。この病気は遺伝性ということもあり、抱えている悩みは深いものです。でも、茶話会に参加して話すだけで、一人ではないことに気

付き元気になれば、また頑張れます。かかりつけの医師と治療の相談のきっかけもみつかります。

少し残念なことが、年末にありました。茶話会にも参加されて最近では同年代の若い役員から元気をもらい、笑顔が印象的だった青年の訃報が届きました。ポリポージスを切除しながら経過観察をしていたのに、気付いた時は癌が全身転移して、治療できない状態でした。早期診断、早期治療といわれますが本人はもとより、ご家族にとっても残念なこととなりました。今更ながらこの病気の怖さを実感しました。

早期診断のために、可能性のある合併症とその検査法を患者である私たちが、認識しておくことが大切かと思えます。岩間先生と協力して、治療法等マニュアル作成を役員一同頑張ります。みなさんのご協力よろしくお願ひします。

### 会費納入について

会費の納入方法が銀行の振込になりました。必ず会員の方のお名前を明記してください。

「ハーモニー・ライフ」では、随時会員の入会を受け付けております。入会申込書にご記入いただき事務局にお送り下さい。同時に年会費（2000円）を振り込んで下さい。会費の納入が確認でき次第、会員として登録させていただきます。入会を希望される方がいらっしゃれば、是非ご紹介下さい。ご不明な点については、事務局に文書でお問い合わせ下さい。

<年会費の振込先>

りそな銀行 横浜支店 普通1594211  
名義：ハーモニーライフ タケダユウコ

事務局：〒160-8582東京都新宿区信濃町35

慶應義塾大学看護医療学部

F A X ; 03(5363)2039 (武田祐子宛)

ハーモニー・ライフのホームページ

<http://homepage3.nifty.com/harmony-life/index.htm>

### ご報告させていただきます。

昨年、慶應義塾大学看護医療学部 4 年大内真由美さんが 2 回のミニ集會に参加し、お話しの内容をまとめさせていただきました。

お話しいただいた内容は、①不安、②子への病気の説明、③病気の発覚・受け止め、④病気との付き合い方、⑤日常生活、⑥病気の情報収集について、⑦術後の体調について、の 7 項目に整理することができました。

今回の経験を通して「同じ疾患の患者が自己の体験談を表現し、気持ちの共有することは、病気と向き合い、付き合いしていく上でとても重要であるということがわかった。また、病気との付き合い方は日々の生活に影響し、折り合いをつけていくことで充実した日常生活を送ることができるということを患者会の皆さんの体験談から学ばせていただいた。」と、まとめています。

次回のミニ集會でその結果をご報告させていただきますと思います。

編集後記：

ミニ集會が、慣れ親しんだ病院の会場から、大学の演習室に変わり、参加された方はご不便を感じられたようですが、その時々でできるだけ条件の良い部屋を確保したいと思っています。

会場の孝養舎は、JR 信濃町の駅から、横断歩道を渡りすぐに正門から入っていただくか、レング館に沿って道路を歩いて頂き、東門から入っていただくのがわかりやすいようです。大江戸線の国立競技場からは少々分かりづらいと思いますが、構内にお入りいただくのは、正門がわかりやすいと思います。

お茶の水の程は交通の便がよくはありませんが、駅からはすぐですのでお気軽にお立ち寄りください。

記録・広報係：武田祐子

E-mail: [takeday@sfc.keio.ac.jp](mailto:takeday@sfc.keio.ac.jp)

TEL 03-5363-2064



孝養舎の正面入り口を入り、左手の階段か右手のエレベーターで地下一階に下りて下さい。  
通路に沿って演習室が並んでいます。演習室の扉に「ハーモニー・ライフミニ集会」と掲示をしますので、  
ご確認の上お入り下さい。